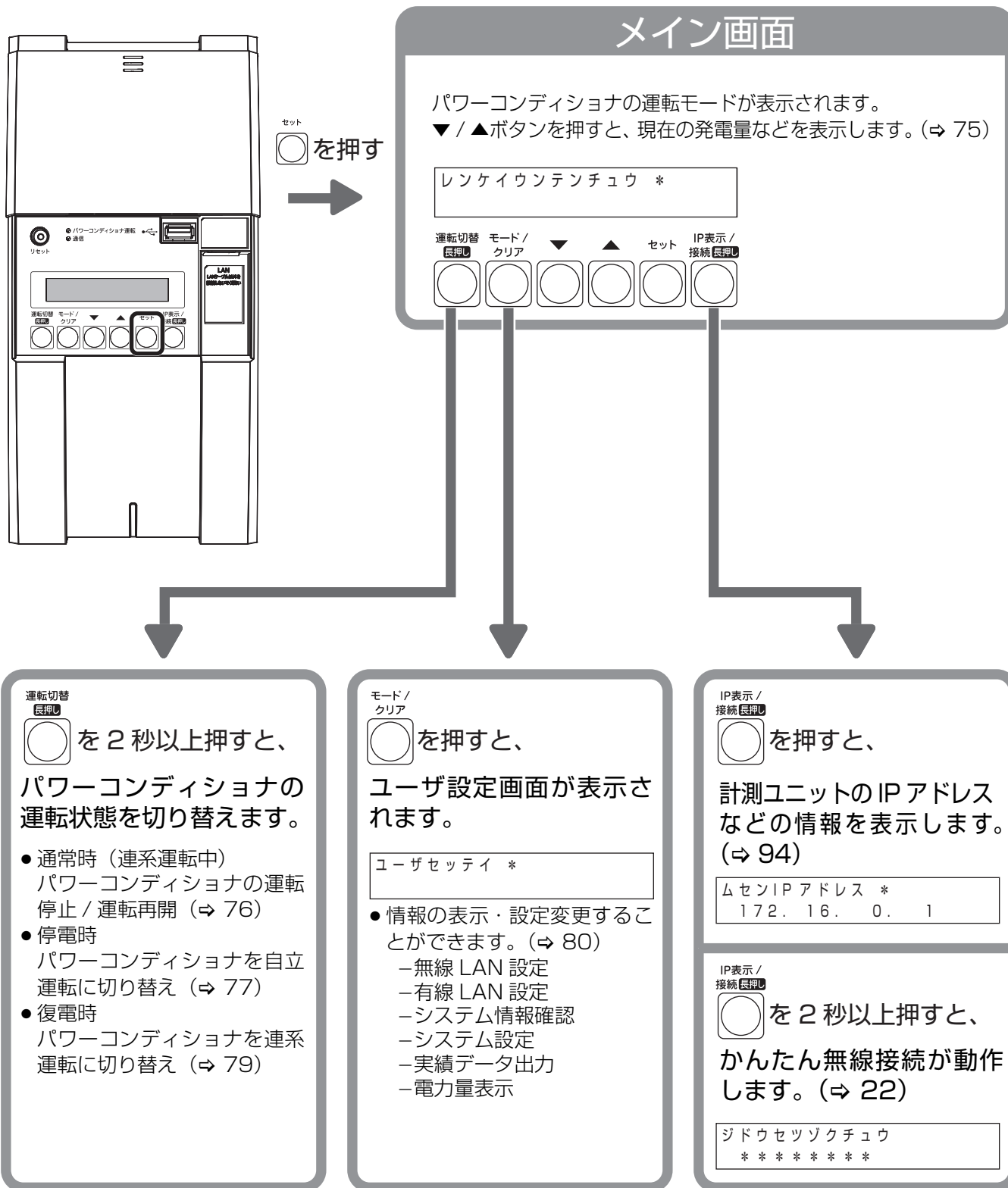


主な使い方について

表示部が消灯時に、セットボタンを押すとメイン画面が表示されます。



• モード / クリアボタンを押すと、メイン画面に戻ります。

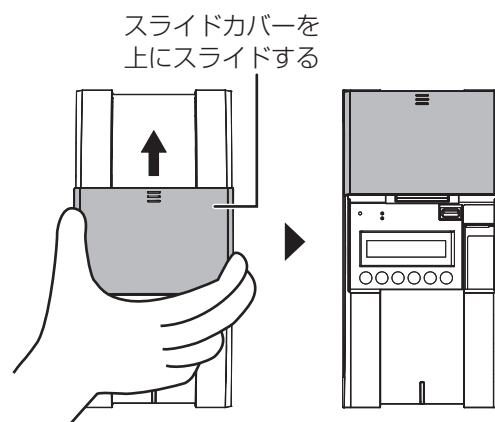
表示部の見方

計測ユニットの表示部で現在の発電電力 / 消費電力 / 売買電力などを確認できます。(パワーコンディショナの全台分を合算した電力量が表示されます。)

- 表示部にエラーコードが表示される場合は 120 ページをお読みください。

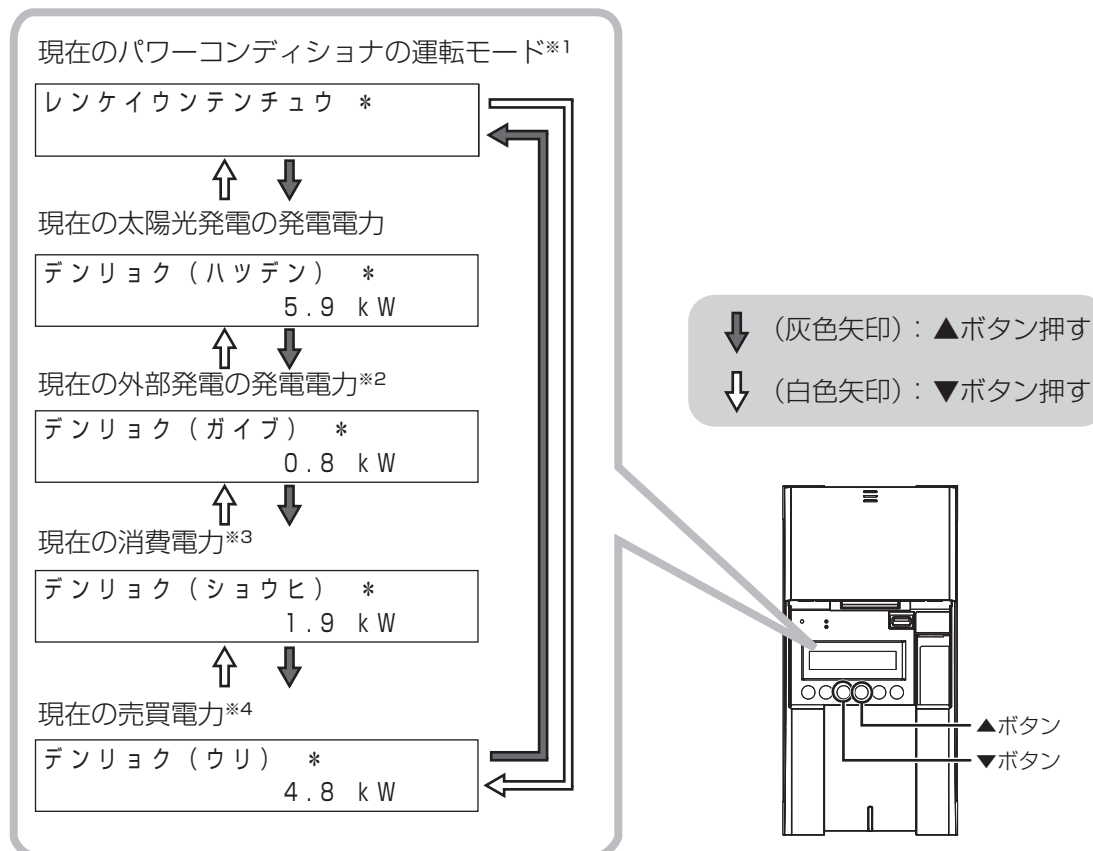
1 計測ユニットのスライドカバーを矢印の方向にスライドさせる

- 表示部が消灯している場合は、セットボタンを押して表示部を点灯させてください。
- 表示部の確認や操作が終わりましたら、スライドカバーは必ず閉めてください。



2 ▼ / ▲ボタンを押す

- 下記のようにメイン画面が表示されます。



- ※ 1. 自立運転中は「ジリツウンテンチュウ」、運転停止中は「ウンテンテイシチュウ」と表示されます。
- ※ 2. 外部発電「あり」の場合 (⇒ 130) のみ、表示されます。
- ※ 3. **全量買取** 主幹計測「なし」の場合 (⇒ 130)、表示されません。
- ※ 4. **余剰買取** 買電状態のときは「カイ」、売電状態のときは「ウリ」と表示部に表示されます。
全量買取 表示されません。

計測ユニットからパワーコンディショナを操作する

計測ユニットからパワーコンディショナを操作して、連系運転 / 自立運転 / 運転停止の切り替えなどができます。

- パワーコンディショナを複数台設置している場合は、全台一括操作となります。個別に操作することはできません。

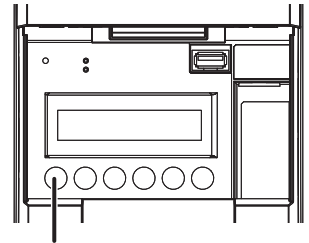
● 通常時の使い方（連系運転）

通常時（連系運転）は特に操作は不要です。手動でパワーコンディショナの運転停止 / 再開をする場合は下記の方法で操作できます。

■ パワーコンディショナの運転を停止させるには

計測ユニットの運転切替ボタンを 2 秒以上押す

- パワーコンディショナ運転ランプが赤色に点灯し、表示部に「ウンテンテイシチュウ」と表示され、パワーコンディショナが停止します。
- 停止操作をすると、パワーコンディショナは停止状態を保つため、自動的に起動しません。（例えば、停止操作後に日が暮れた場合、翌朝もパワーコンディショナは停止状態を継続します。）



運転切替ボタン

■ パワーコンディショナの運転を再開させるには

計測ユニットの運転切替ボタンを 2 秒以上押す

- パワーコンディショナ運転ランプが緑色に点灯し、表示部に「レンケイウンテンチュウ」と表示され、パワーコンディショナの運転が再開します。

お知らせ

- 日中（太陽光発電中）に停電などで電力会社からの電力供給が停止すると、パワーコンディショナは運転を停止し、停電が回復すると、自動的に連系運転を再開します。ただし、接続されているパワーコンディショナが手動復帰に設定されている場合、自動的に運転を再開しません。操作手順については、パワーコンディショナの取扱説明書をご覧ください。

計測ユニットからパワーコンディショナを操作する（つづき）

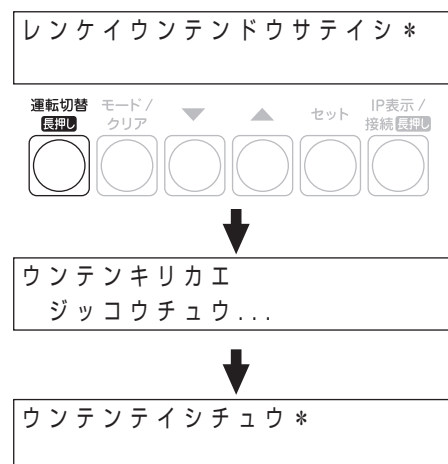
●停電時の使い方（自立運転）

日中（太陽光発電中）に停電などで電力会社からの電力供給が停止すると、計測ユニットの状態表示ランプが橙色に点滅します。下記の操作をして、自立運転に切り替えると、太陽光発電された電力を停電用コンセントから使用することができます。

- 夜間など太陽電池が発電していないときは、計測ユニットのすべての表示が消灯し、自立運転への切り替えはできません。

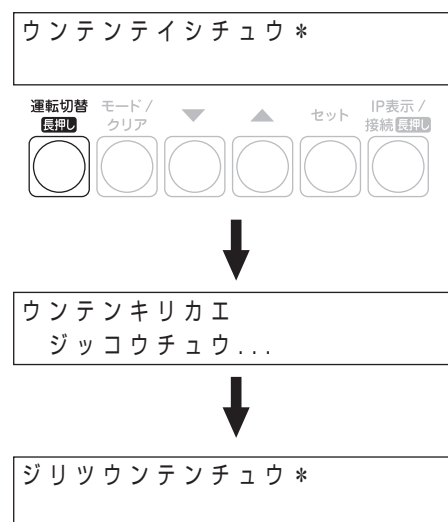
1 計測ユニットの運転切替ボタンを 2秒以上押し続ける

- パワーコンディショナの運転が停止します。



2 計測ユニットの運転切替ボタンを もう一度2秒以上押し続ける

- 自立運転を開始すると、パワーコンディショナ運転ランプが橙色に点灯し、表示部に「ジリツウンテンチュウ」と表示されます。



計測ユニットからパワーコンディショナを操作する（つづき）

3 停電用コンセントに、使用したい機器を接続する

- 突然停止しても安全性に問題がない機器を接続してください。下記の機器は停電用コンセントに接続しないでください。
 - すべての医療機器
 - 灯油やガスを用いる冷暖房機器
 - デスクトップパソコンなどのバッテリーを持たない情報機器
 - その他、途中で止まると生命や財産に損害を及ぼす機器
- 接続する機器の合計消費電力は、1500VA 以下(AC 100V で最大 15A 以下)になるようにしてください。
- ▼ / ▲ ボタンを押すと、表示部が電力表示に切り替わり、停電用コンセントに接続した機器の消費電力の値が表示されます。(何も接続していない場合は“0.0”が表示されます)

■ 自立運転が停止してしまったら

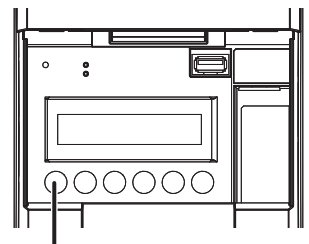
パワーコンディショナは、天候の変化によって太陽電池の発電電力が低下したときや日の入り時に、自動的に自立運転を停止します。自立運転を再開させる場合は、計測ユニットの状態表示ランプが橙色に点滅してから、「停電時の使い方（自立運転）」(⇒ 77) の手順 2～3 を行ってください。

- 夜間など太陽電池が発電していないときは、計測ユニットのすべての表示が消灯し、自立運転を再開させることはできません。

お知らせ

- 自立運転を停止させるには、計測ユニットの運転切替ボタンを 2 秒以上押し続けてください。もう一度運転切替ボタンを 2 秒以上押し続けると、自立運転を再開します。
- 掃除機や冷蔵庫など、電流が急激に流れる機器を使用すると、保護機能が働いてパワーコンディショナが停止する場合があります。
保護機能が働いて自立運転が停止した場合は、以下の手順で再開してください。

- 1 計測ユニットの運転切替ボタンを 2 秒以上押し続ける
 - パワーコンディショナが運転を停止します。
- 2 停電用コンセントに接続している機器を減らす
- 3 計測ユニットの運転切替ボタンを 2 秒以上押し続ける
 - パワーコンディショナが運転を再開します。



運転切替ボタン

計測ユニットからパワーコンディショナを操作する（つづき）

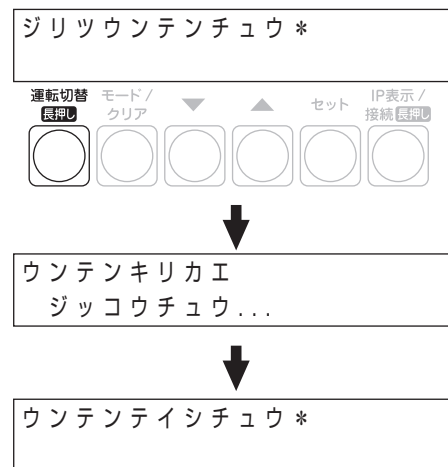
●復電時の操作（自立運転→連系運転）

停電時に自立運転に切り替えた場合、復電後は連系運転に切り替える必要があります。

- 連系運転に切り替える際、停電用コンセントに接続している機器は外してください。
- 夜間に復電した場合は、手順 2 のみを行ってください。翌朝、連系運転モードで運転を開始します。
- 計測ユニットの表示部に「ジリツウンテンチュウ」と表示されている時に、操作を行ってください。

1 計測ユニットの運転切替ボタンを 2 秒以上押し続ける

- パワーコンディショナの運転が停止します。



2 計測ユニットの運転切替ボタンを 2 秒以上押し続ける

- 連系運転を開始すると、パワーコンディショナ運転ランプが緑色点灯し、表示部に「レンケイウンテンチュウ」と表示されます。
- 停電後、または、パワーコンディショナが商用系統の異常 (⇒ 120) を検知した後は、5分間経過してから復帰します。この場合、復帰までの間「レンケイウンテンドウサテイシ」と表示します。

